

5年ぶりにMyuに戻って来ました！



演劇ファミリー Myu
こむら ゆうか
小村優香 さん

「Myuは居心地がよく、稽古しやすい環境も整っていて、素敵なおところだなと思います」と話す小村さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.120

梅雨の清涼花にふさわしい紫陽花の花、優しく香る色鮮やかなバラ、池花池の水面を白と緑の絨毯で被ったツジグサ。雨が上がったら散歩に出かけてみるのもいいですね。青梅が収穫の時期になりました。夏バテ予防に梅ジュースを作ってみませんか？

今回は演劇ファミリーMyuのメンバーで、『Twinkle☆Twinkle』ゆめさがしの大冒険！と、みのれ15歳記念オリジナルミュージカル『まんまるムーン』に出演する小美玉市羽鳥地区出身の小村優香さん取材します。

今度は私がMyuに恩返しを。

小村さんは羽鳥地区で生まれ育ち、現在は大学3年生で東京で暮らしています。まだ幼かった頃、大きな瞳をキラキラ輝かせて舞台上に立っていた小村さんにMyuとの出会いを聞いてみました。

「4歳の時に、みの〜れのこけら落とし公演に参加させてもらいました。母がメンバー募集のパンフレットを見つけてきて、『やってみたい？』と声をかけたそうなんです。自分では覚えていないのですが、『やってみる』と答えたそうですよ。同じ年代の子たちと遊んでいたことは覚えていますが、練習や本番がいつあるのか分からないうちに気が付いたら公演が終わっていたという感じでした。中学3年生まではMyuのほとんどの舞台上に立っていました。高校は寮生活だったので、いったんMyuから離れました。高校ではダンスをやりたいと思っていましたが、有名な先生がいる演劇部があったので、

そこに所属し、ミュージカルをメインに活動していました。演劇部は創部2年目ということもあり、自分たちで立ち上げていったので、大変でしたが、その分楽しかったです」と懐かしそうに話してくれました。

5年ぶりにMyuに戻ってきたきっかけを聞いてみると、「最初はTwinkleの、パフォーマーで声がかかったのですが、途中参加ということもあり、稽古スケジュールが合わず、自分には無理だと思っていました。しかし、メンバーが動画を送ってくれて稽古に行けなくても大丈夫な体制にしてくださいましたので、『これならやれる！』と思い、参加することにしました。まんまるムーンの稽古は最初から参加しています」と小村さん。

「戻って来て感じたことは、憧れの先輩たちと姉妹のように仲良くさせてもらっていて、すごく居心地がいいんです。お姉さんたちが下の子たちの面倒を見てくれて、本当に稽古がやりやすいところだと感じて、素敵なおところだなって思います」と楽しそうに話してくれました。

Twinkleへの意気込みを聞いてみると、「4月中旬頃から関わり始めて高いレベルを目指している」という目標のもと、舞台をいかに成功させるかということを考えてながら、みんなで稽古しています。若い子のフレッシュさや、エネルギーを感じていただけたら成功かなって思います。」

また、まんまるムーンへの意気込みを聞いてみると、「子どもから大人まで集まって一つの事が出来ることにも住民のみんなで作っていき、今までも価値があると思います。今まで愛情を注いでもらっていたので、今度は私が小さい子たちに愛情をたくさん注いでいい循環ができたらいいなと思います」。そう話す小村さんの笑顔は、生き生きと輝いていました。

7月1日、2日の『Twinkle☆Twinkle』ゆめさがしの大冒険！と、10月7日、8日の『まんまるムーン』の公演は、わくわくしたり、ほろっときたり、キュンとしたり、とても素敵で魅力的な世界に連れて行ってくださいますよ。